

create magazine

JRALALA

月刊ウララ



10月号
October 2018 No.361

月刊ウララ 2018年9月25日発行
(毎月1回25日発行) 第31巻第10号通巻361号
1998年7月27日第三種郵便物認可
630yen <http://urala.jp>

URALA読者限定特別予約

OLDCODEX・wacci

月刊ウララ創刊30周年

「面白い」が
ある限り、
ずっと。

おめでとう!



から芸能界へ!
村まどか

創刊30周年記念大感謝企画

300万円分のお買い物物券プレゼント!

【福井の企業】
OL編

清川メッキ工業

総務部
祝井麻名さん(20歳)

| 入社3年目 |

「時代に合わせてコツコツと」。そんな思いが込められている制服は以前とほとんど変わらない清楚なデザイン。入社前は作業服での仕事をイメージしていたそうで、「制服を着ることができてうれしい」と祝井さん。責任感が強く、後輩の面倒見もいと上り評。

1992年1月号掲載の制服



「制服は会社に行く私を
元気にしてくれます」



Q. 苦手なことはありますか？

A. 余裕をもって行動すること。早起きです。が結局最後にバタバタしてしまいます



1993年4月号掲載時の制服



吉岡幸 福井本店

機工グループ 販売チーム
竹内千尋さん(32)

| 入社12年目 |

来年の創立100周年を前に今年から新しく採用された制服は、動きやすさ重視の機能性と、女性らしいデザインの「ペプラム」が社内でも評判。事務作業から商品販売までこなす竹内さんはいつも明るい元気印。「取り扱う商品が多いので、覚えるのに日々努力です」

Q. 今ハマっていることはありますか？

A. インスタでかわいいファッションの女性をこまめにチェックしています

「休日は無意識のうちに
白色の服を選んでい
ることが
多いですね」



福井信用金庫

窓口テラー
高島 慧さん(21歳)

| 入行2年目 |

ピンクと青色の2種類のブラウスとリボンがある制服を採用。元気よくはきはきとした受け答えが評判の高島さんは好きなピンクを着てしまうことが多いそうだ。休日の過ごし方は、「外出しない日はないですね」と、アクティブな一面も。



1992年7月号掲載の制服

Q. 休日の過ごし方は？

A. 毎週のように家族でおでかけします。遊園地とか公園とか

「子どもの顔を見ると
仕事頑張ろう！って思います」



お買い物スポット
案内所編

西武福井店

奉仕交換
中井麻由さん(27歳)

| 入社5年目 |

20年近く変わらないという、西武ブルーがアクセントの制服。上品な雰囲気が出たりの中井さん。「一期一会」をモットーにお客様との会話を大切にしている彼女。「実は、標準語のアクセントが難しく、自然と福井弁が出てしまうこともあります」と微笑む。

Q. 中井さんの
ストレス解消法は？

A. できるだけストレスを溜め込まないよう心がけています。音楽を聴いてリラックスすることが多いです



約30年前の制服
(写真右が夏服、同左は冬服)



「お客様の笑顔を見ると
私も自然と笑顔になれます」



ニューフェイスを発見!

ハピリンモール

総合案内
多田奈生さん(23歳)

| 入社1年目 |

「シンプルなどころとやさしい色合いがかわいくないですか?」。愛らしい笑顔が印象的な多田さんは、今年2月から「ハピリン」の受付に立つ癒しの女性的存在。「役に立つ情報を伝えることができ、お客様の笑顔を見ると私も嬉しくなっちゃいます」

Q. 理想のデートプランは？

A. 運転が苦手なので助手席に乗ってドライブに行きたい。海沿いとかに連れて行ってほしいですね

「制服を着ると自然とスイッチが入って気が引き締まります」

